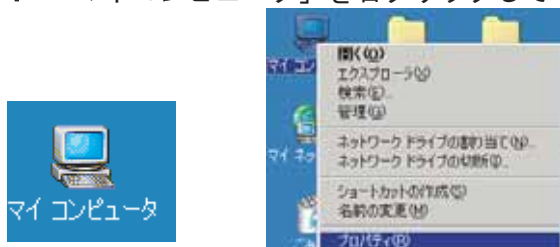


# ■Windows 2000 編

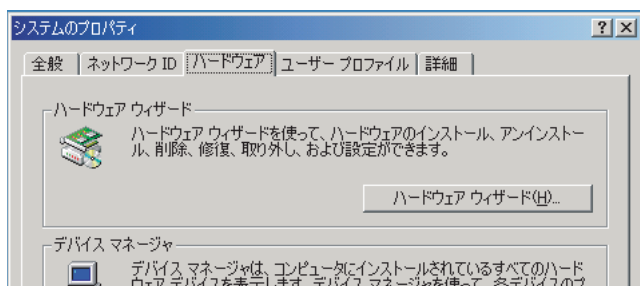
## LAN アダプタの確認

CATV インターネットは LAN アダプタ（ボード・カード）を使用してインターネットに接続します。お客様のコンピュータに LAN アダプタが正常に認識していないとネットワークに接続できません。

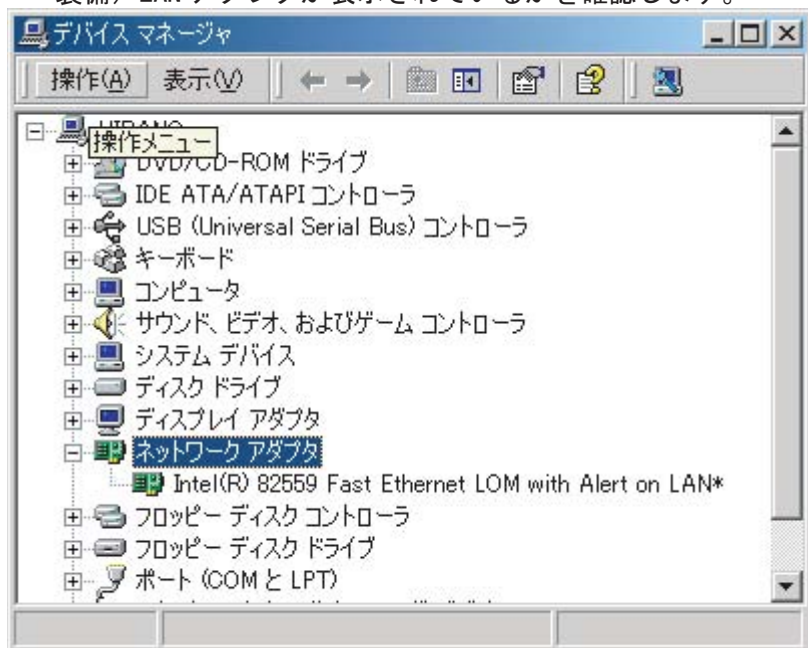
- 1 「マイコンピュータ」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



- 2 「システムのプロパティ」の画面で「ハードウェア」のタブを選択し、「デバイスマネージャ」をクリックします。



- 3 デバイスの一覧が表示されたら、「ネットワークアダプタ」をクリックして取付けた（または標準装備）LAN アダプタが表示されているかを確認します。

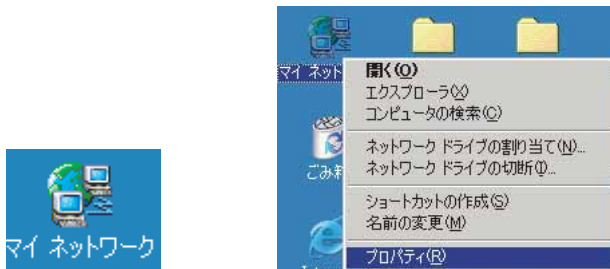


表示されている LAN アダプタのマークに「！」や「×」がついていなければ、その LAN アダプタは正常に動作しています。表示に異常がある場合は LAN アダプタに付属のマニュアルを参考に、ドライバソフトの再インストールなどをおこないましょう。

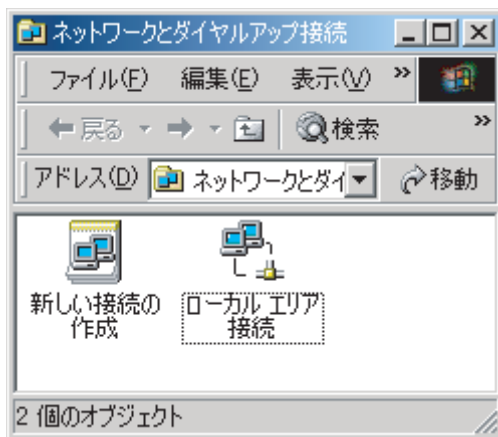
# TCP/IP の設定 (Windows 2000 編)

LAN アダプタが正常に動作しているのを確認した後は、TCP/IP の設定を行います。  
※設定には「管理者権限」が必要です。

- 1 画面上の「マイネットワーク」を右クリックして「プロパティ」を選択します。



- 2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」の画面が現れます。

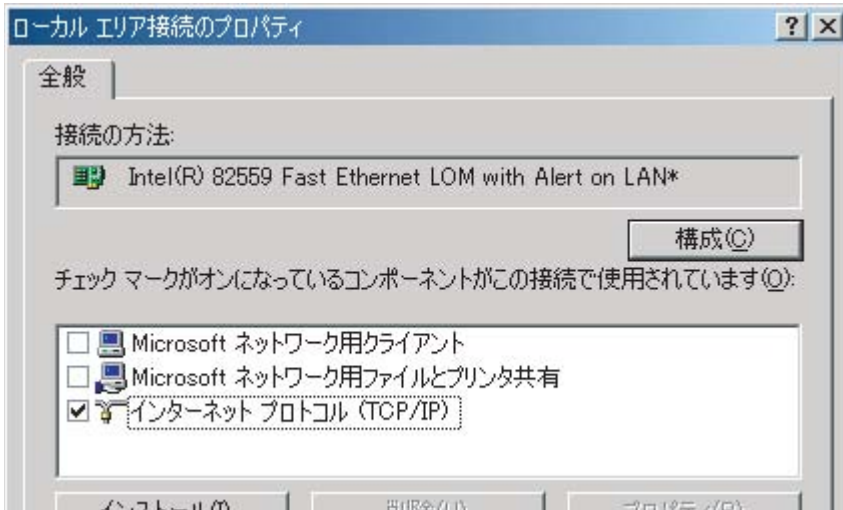


この画面で「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

- 3 「ローカルエリア接続 状態」の画面で「プロパティ」を選択します。



4 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」があり、なおかつチェックマークが入っていることを確認しましょう。(チェックが入っていない場合は入れましょう。)

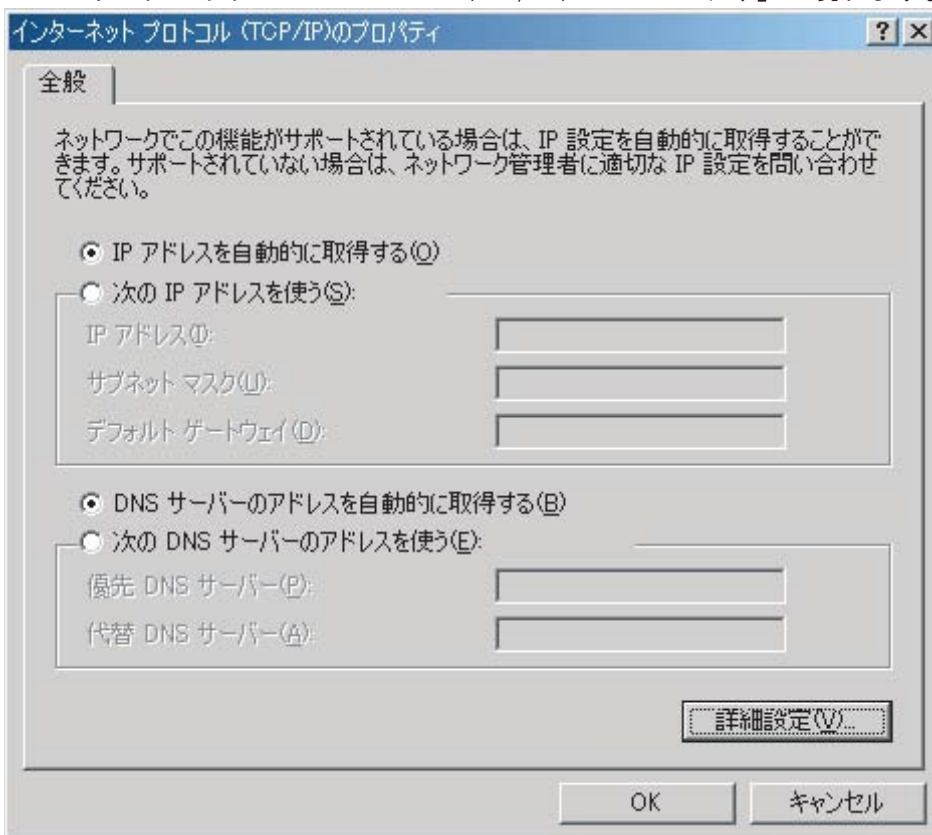


参考: 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」がない場合は、以下の方法で追加してください。

- ① 「インストール」をクリック
- ② 「プロトコル」を選択し
- ③ 「追加」をクリック
- ④ 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択
- ⑤ 「OK」をクリック

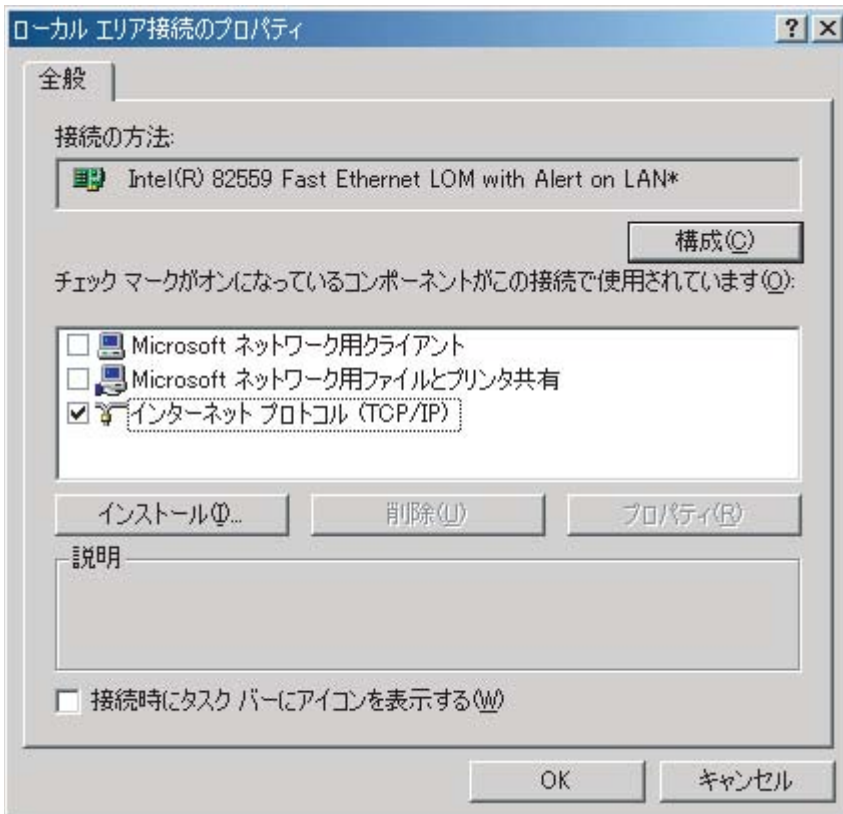
この段階で「インターネット プロトコル (TCP/IP)」をダブルクリックしましょう。

5 「インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ」が現れます。



図のように「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」を選択します。「OK」をクリックします。

6 「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面に戻ったら同じく「OK」をクリックします。



7 この後「ローカル接続 状態」の画面になりますので「閉じる」をクリックします。



8 このあと、パソコンを一度再起動させましょう。  
再起動すれば設定は終了です。

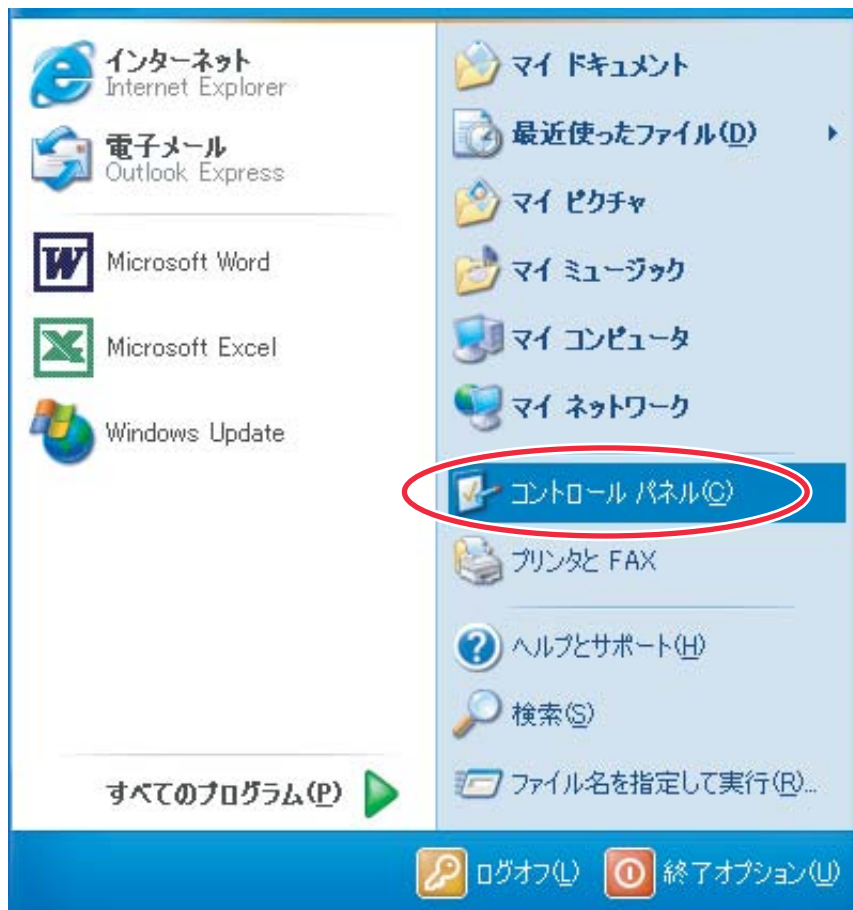
→ 「DHCP サーバからの IP アドレス自動取得の確認

## ■Windows XP 編

### LAN アダプタの確認

CATV インターネットは LAN アダプタ（ボード・カード）を使用してインターネットに接続します。お客様のコンピュータに LAN アダプタが正常に認識していないとネットワークに接続できません。

1 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を選択します。

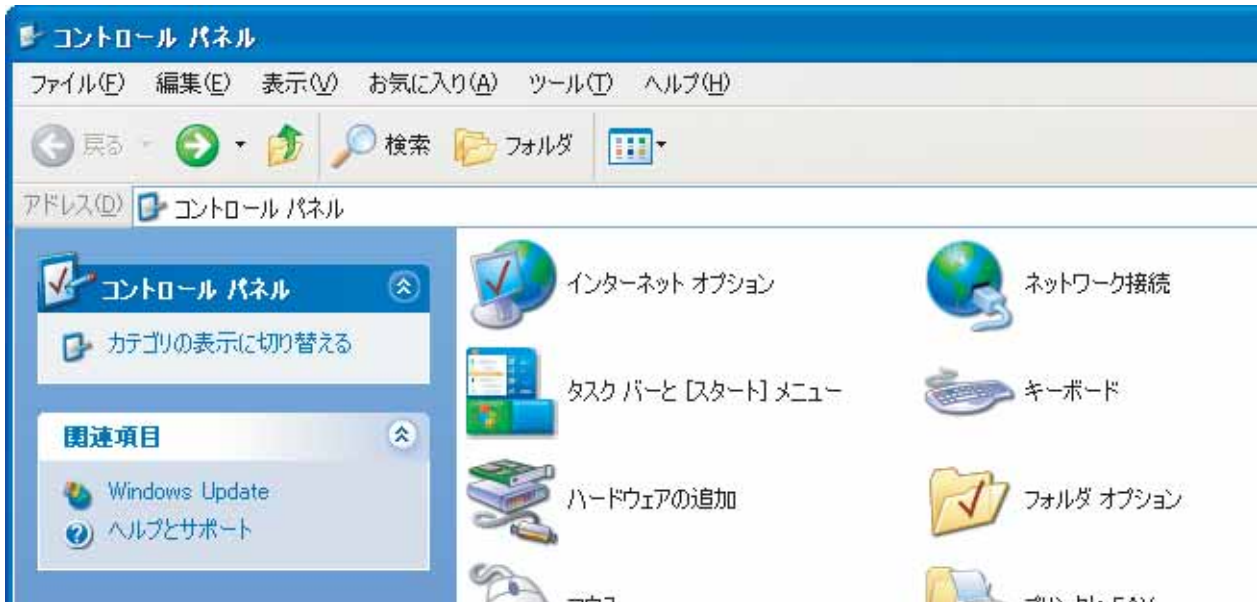


2 「コントロールパネル」で「クラシック表示に切り替える」をクリックします。



「コントロールパネル」の表示スタイルが以下のように変わります。





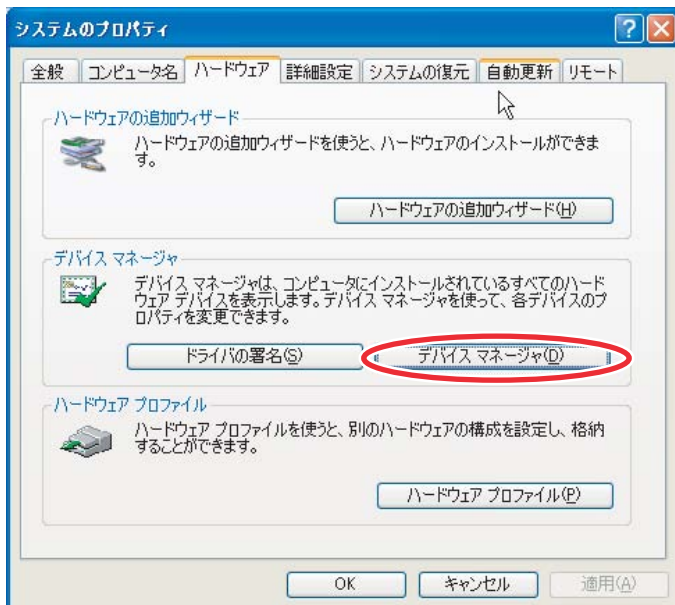
3 「システム」をダブルクリックして開きます。



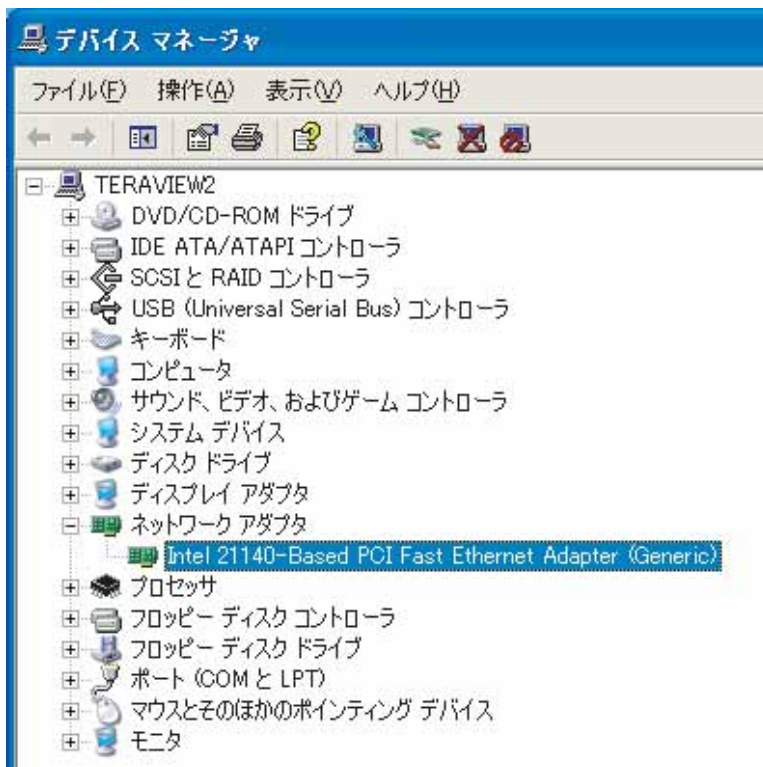
4 「システムのプロパティ」が開きますので、「ハードウェア」のタブをクリックします。



5 「ハードウェア」から中段の「デバイスマネージャ」をクリックします。



6 「ネットワークアダプタ」からコンピュータに接続された（または標準搭載）LAN アダプタを選択し、ダブルクリックします。下図では[Intel (R) 21140-Based PCI Fast Ethernet LOW with Alert on LAN]になります。ご使用のLANアダプタによって名称は異なります。



表示されているLANアダプタのマークに「！」や「×」がついていなければ、そのLANアダプタは正常に動作しています。表示に異常がある場合はLANアダプタに付属のマニュアルを参考に、ドライバソフトの再インストールなどをおこないましょう。

7 下図のように「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています・・・・・・」となっていることを確認します。また「デバイスの使用状況」が「このデバイスを使う（有効）」になっていることを確認します。



LAN アダプタが正常な状態であることを確認したら、

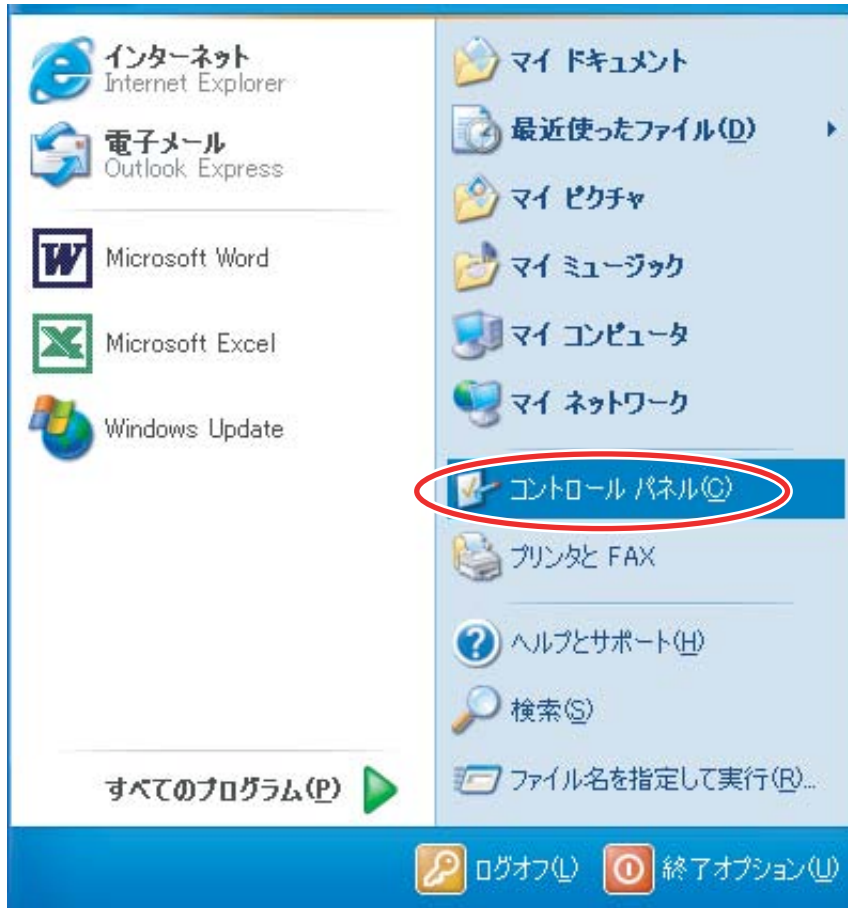
→ 「TCP/IP の設定」



# TCP/IP の設定 (Windows XP 編)

LAN アダプタが正常に動作しているのを確認した後は、TCP/IP の設定を行います。  
※設定には「管理者権限」が必要です。

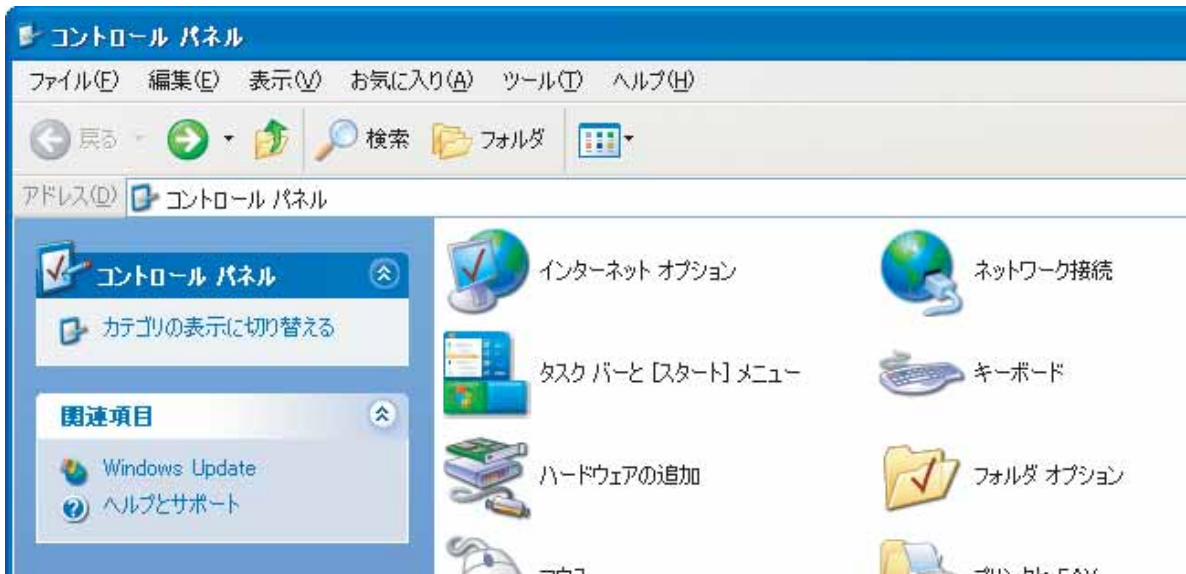
1 「スタートメニュー」から「コントロールパネル」を選択します。



2 「コントロールパネル」で「クラシック表示に切り替える」をクリックします。  
※既にクラシック表示の場合は必要ありません。



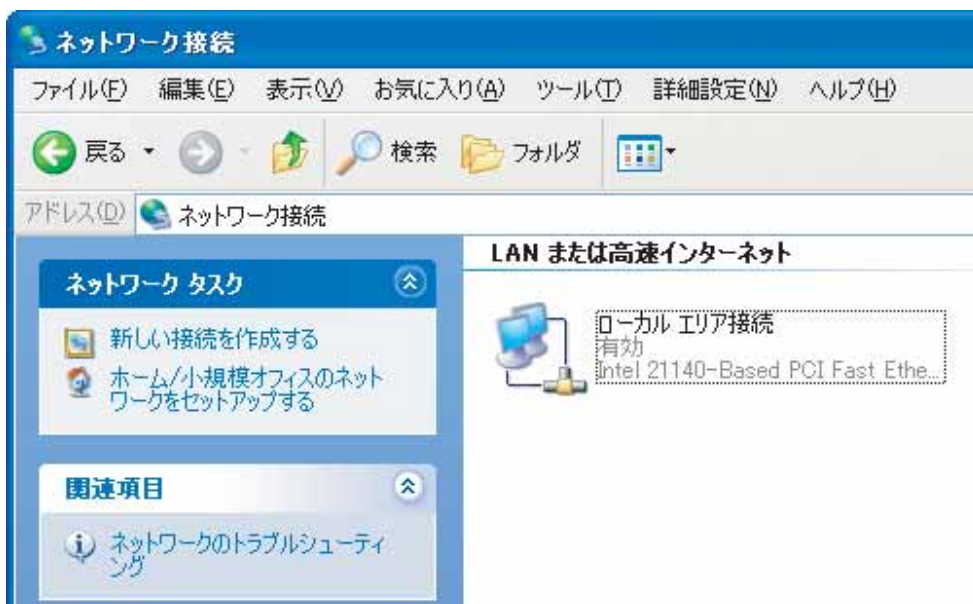
「コントロールパネル」の表示スタイルが以下のように変わります。



3 「ネットワーク接続」をダブルクリックして開きます。

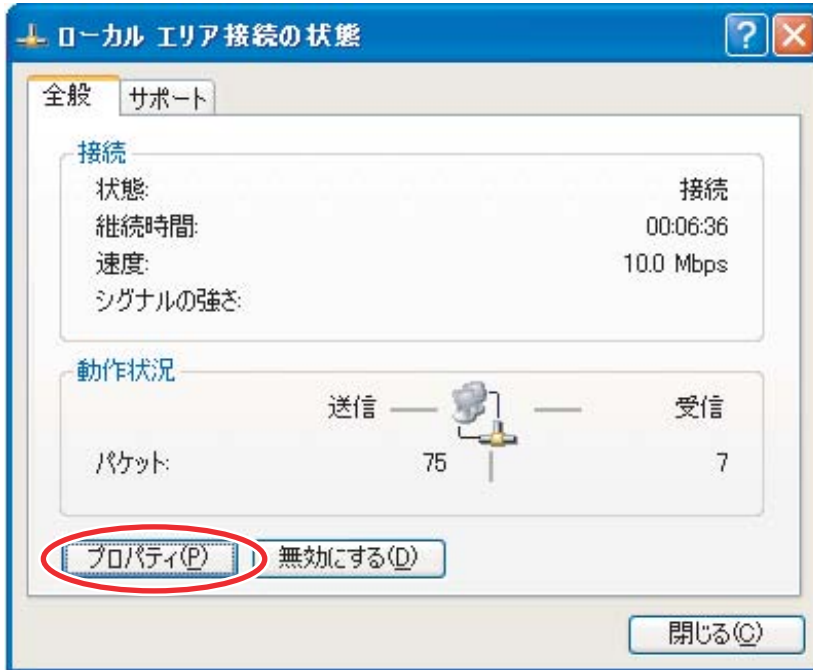


4 「ネットワーク接続」で目的の「ローカルエリア接続」をダブルクリックします。

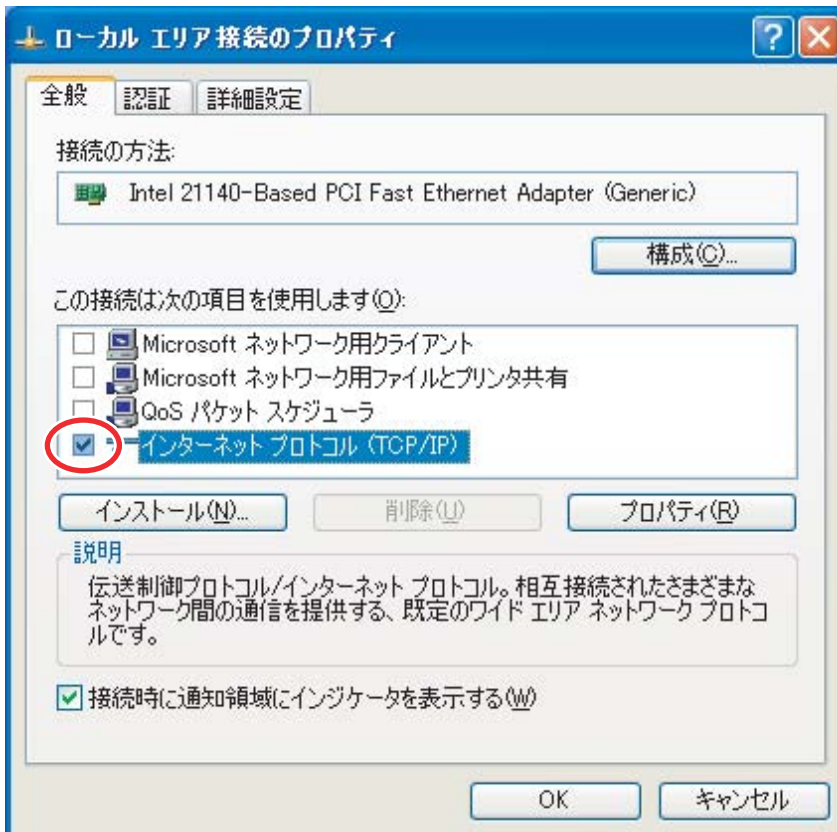


※複数の LAN アダプタや通常の電話モデム・iLink (IEEE1394) など搭載されているパソコンは「ローカルエリア接続」が複数存在する場合があります。

3 「ローカルエリア接続の状態」の「全般」画面で「プロパティ」を選択します。



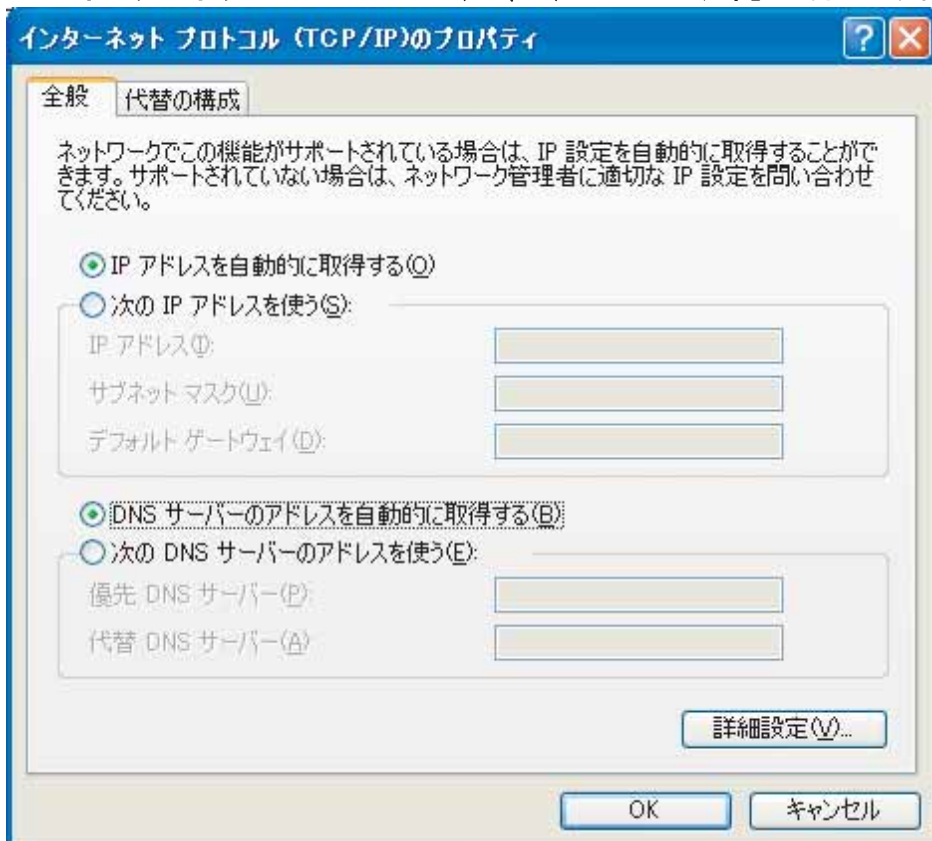
4 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」があり、なおかつチェックマークが入っていることを確認しましょう。※チェックが入っていない場合は入れましょう。



参考：「インターネット プロトコル (TCP/IP)」がない場合は、以下の方法で追加してください。  
「インストール」をクリック → 「プロトコル」を選択し 「追加」をクリック  
→ 「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選択 → 「OK」をクリック

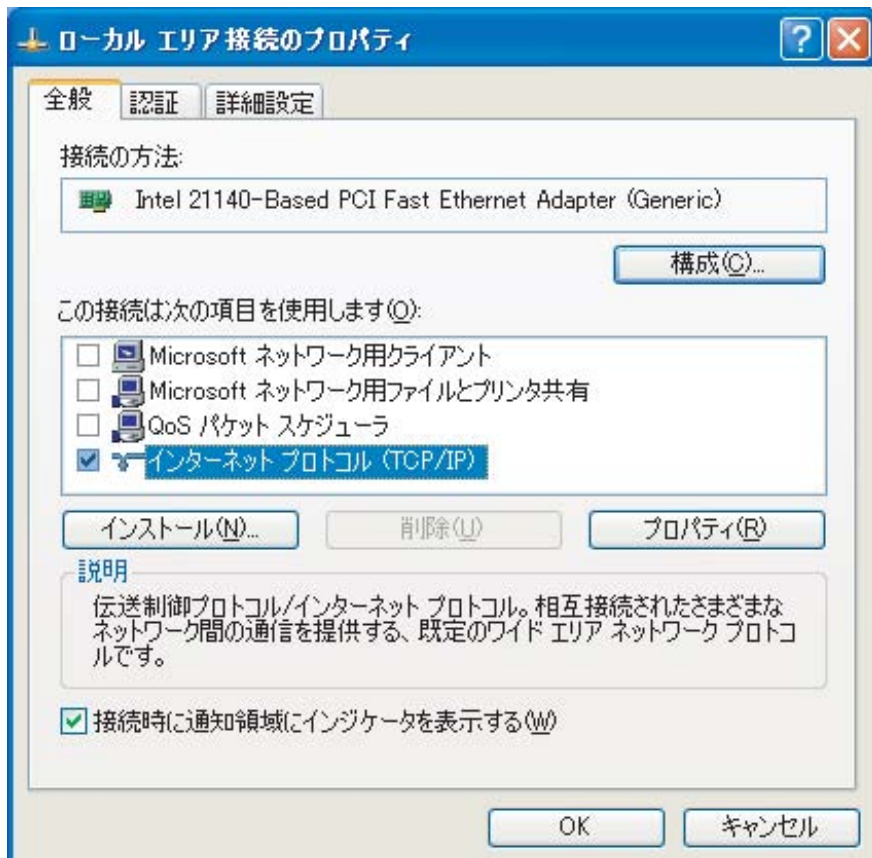
この段階で「インターネット プロトコル (TCP/IP)」をダブルクリック、またはプロパティを選択します。

5 「インターネット プロトコル (TCP/IP) のプロパティ」が現れます。



図のように「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し「DNS サーバのアドレスを自動的に取得する」を選択していることを確認します。※チェックが入っていない場合はチェックを入れて「OK」をクリックします。

6 「ローカルエリア接続のプロパティ」の画面に戻ったら同じく「OK」をクリックします。





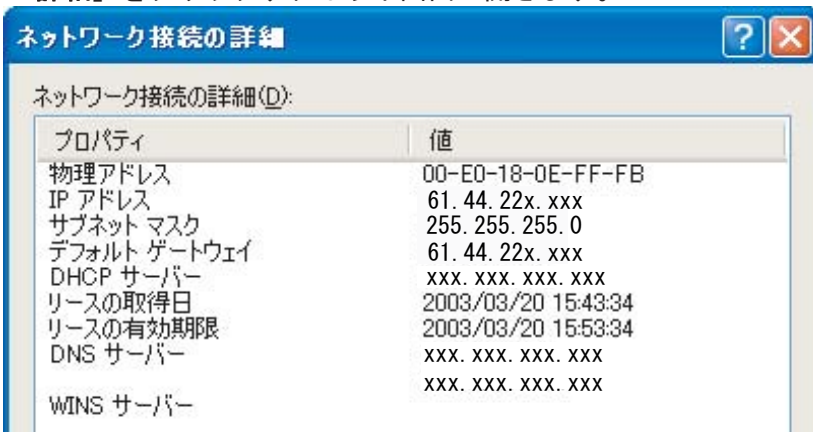
7 この後「ローカル接続の状態」の「全般」画面になります。「サポート」タブをクリックします。



8 「ローカル接続の状態」の「サポート」画面になります。



「詳細」をクリックすれば以下画面が開きます。



上図の様にこの段階で、

「IP アドレス:61. 44. 22x. xxx」、  
「サブネットマスク:255. 255. 255. 0」、  
「デフォルトゲートウェイ:61. 44. 22x. xxx」

になっていれば既にセンター側に接続されているといえます。

TCP/IP の設定を変更・または IP アドレスが取得できていなければ再起動します。

→ 「DHCP サーバからの IP アドレス自動取得の確認



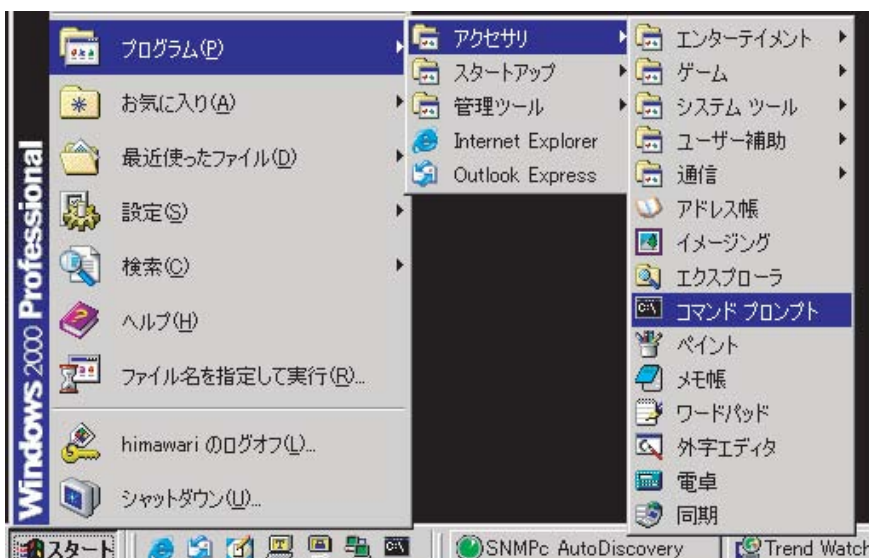
# DHCP サーバからの IP アドレス自動取得の確認

(Windows 2000,XP 編)

Windows 2000, XP の場合の、センター側と正常に接続できているかを確認する手順を説明します。確認テストには「**ipconfig**」というコマンドを利用して、正常な IP アドレスが DHCP サーバから取得できているかテストします。

## 1 「Windows 2000」の場合

「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を選択します。



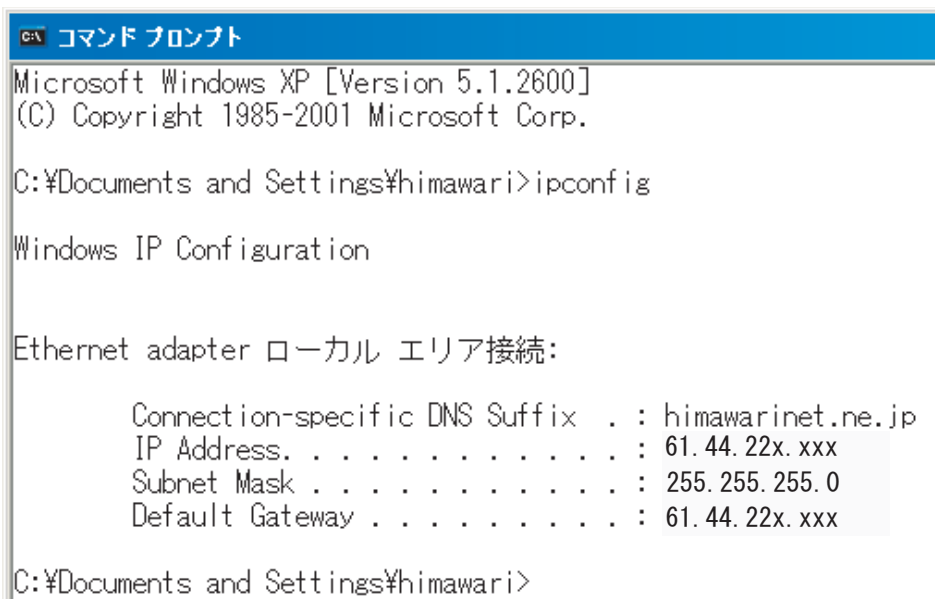
## 「WindowsXP」の場合

「スタート」→「全てのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」を選択します。



2 コマンドプロンプトの画面が表示されます。

「**ipconfig**」と半角アルファベット小文字で入力してください。入力後「Enter」キーを押します。  
※下図はWindows XP ですがWindows 2000 も同様です。



```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\himawari>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : himawarinet.ne.jp
    IP Address. . . . .                : 61.44.22x.xxx
    Subnet Mask . . . . .              : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . .          : 61.44.22x.xxx

C:\Documents and Settings\himawari>
```

※実際の画面はWindows 2000, XP 標準では黒背景に白文字となります。

図のように

「Ethernet adapter ローカル エリア接続 :」が  
「IP Address:61.44.22x.xxx」  
「Subnet Mask:255.255.255.0」  
「Default Gateway:61.44.22x.xxx」

になっていれば IP を正常に取得できているといえます。=センター側との通信は確立されています。  
※xxx の部分の数字はお客様によって違います。

正常な IP アドレスの取得が確認できたら画面を閉じてください。IP アドレスが取得できない場合はパソコンと LAN アダプタ、TCP/IP の設定がうまくいっていないことが考えられますので、LAN アダプタ・TCP/IP の設定をやり直して下さい。

参考 : 「ipconfig/release」=IP アドレスの解放、「ipconfig/renew」=IP アドレスの書き換え